



芸術学部の学生が制作したポスターが、大阪市東成区政で採用 ～区民のSDGs意識向上に一役～

〈産官学連携〉

大阪成蹊大学（大阪市東淀川区/学長 武蔵野寛）は、大阪市東成区と連携協定を締結しさまざまな地域連携PBL（課題解決型学修）を実施しています。このたび芸術学部の学生が、「東成区のSDGs広報プロモーションを考える」という区からの課題に挑戦し、複数の学生提案の中から、「東成区でSDGsに取り組んでいるかっこいい人をポスター化」が最優秀アイデアに選ばれました。この度、完成したポスターが区内で展示、掲示されることになりました。

【ポスター制作のポイント】

何気ない行動がSDGsにつながることに着目しました。「ちょっと世界救おか」というキャッチコピーのもと、日常生活で見かける身近で具体的な行動例を表現しています。写真は、学生が実際に現場で撮影を行うことで、SDGs活動の一場面を切り取ったような自然な仕上がりとなっています。SDGsに取り組む東成区民という当事者意識の醸成を促します。

【展示場所・期間】

- ・東成区役所：2022年3月7日(月)～3月31日(木)
- ・東成図書館：2022年3月9日(水)～4月7日(木)
- ・東成区老人福祉センター：2022年3月9日(水)～3月30日(水)

* 開館時間等、各施設にお問い合わせください。

上記他、区内施設、駅掲示板にも展示・掲示を予定しています。

【ポスターモデル協力】

- ・大阪市高速電気軌道株式会社(Osaka Metro) 社員
- ・東成区老人福祉センター いきいき百歳体操 参加者
- ・東成図書館 図書ボランティア「どんぐり文庫」スタッフ
- ・吉本興業株式会社 東成区住みます芸人「相乗効果」

* 協力企業・団体等は、東成区が選定しました。



【大阪成蹊大学 芸術学部について】

大阪成蹊大学 芸術学部は8つの専門的なコースを擁し、これまでに多くの卒業生を輩出しています。当学部では、社会から求められるものに対して、周囲の方々とコミュニケーションを図りながら、共同してモノづくりが行える人材の育成を目標としています。現役のクリエイターとして活躍する教員を多数擁し、企業や自治体と連携した学びを多く展開しています。

SDGs目標11:住み続けられるまちづくりを

〈 本件に関するお問い合わせ先 〉

学校法人 大阪成蹊学園 広報企画部 担当：草野・森田

大阪市東淀川区相川3丁目10番62号 TEL:06-6829-2606 FAX:06-6829-2747

Mail: kouhou@osaka-seikei.ac.jp WEB: <https://osaka-seikei.jp/>



2022年2月25日（金）

⇒ SDGs 目標 3 全ての人に健康と福祉を



⇒ SDGs 目標 4 質の高い教育をみんなに



⇒ SDGs 目標 13 気候変動に具体的な対策を



< 本件に関するお問い合わせ先 >

学校法人 大阪成蹊学園 広報企画部 担当：草野・森田
大阪市東淀川区相川3丁目10番62号 TEL:06-6829-2606 FAX:06-6829-2747
Mail: kouhou@osaka-seikei.ac.jp WEB: https://osaka-seikei.jp/